

令和6年4月8日

保護者 各位

香川大学教育学部附属高松中学校
校長 中住 幸治

非常変災による警報が発令された場合の対応

大雨・台風など非常変災（災害などの緊急事態）による警報が発令された場合、下表のようにいたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

警報種	地域	発令時	対 応	備 考
暴風 大雨 洪水 大雪	高松	午前6時 及び 登校途中	自宅待機 ・午前10時で以下の対応とする。 警報解除 → 昼食をとり 12:30 までに登校。 警報継続 → 臨時休業。	・授業の連絡はメール連絡網や電話等で行う。 ・翌日の連絡はメール連絡網や電話等で行う。
		在校中	活動見合わせ下校 ・下校についての連絡はメール連絡網や電話等で行う。	・急行バス利用による下校。 ・保護者の迎えによる下校。 ・その他 警報解除まで待機。保護者連絡が取れ、徒歩、自転車、電車、路線バスで下校を望む場合は保護者の責任のもと下校可能。
高潮	居住地域	午前6時 及び 登校途中	原則として登校 ただし、地域性が高いため、家庭の判断で登校見合わせ可能。 その際は、学校に連絡をお願いします。	

震度5以上の地震が発生した場合の対応

震度5以上の地震が発生した場合、下表のようにいたします。大規模地震の場合、保護者の皆様と連絡が取れなくなることも予想されますので、対応を定めています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

規模 地域	発生時	対 応	備 考
5以上 高松市	登校前	自宅待機 ・登校についての連絡はメール連絡網やホームページで行う。	・学校施設の損壊などで登校や登校後の危険が予想される場合、臨時休業。
	登校途中 下校途中	安全な場所へ移動 ・沈静化した後、安全に注意しながら、原則、自宅へ移動。	・通学路で地震にあった場合の避難場所等について、家庭で決めておいてください。
	在校中	学校で待機 ・下校についての連絡はメール連絡網やホームページで行う。	・連絡できない状況の場合、道路等の安全を確認した後、お迎えをお願いします。

令和6年4月8日

保護者 各位

香川大学教育学部附属高松中学校
校長 中住 幸治

弾道ミサイル等発射に係るJアラートが香川県内に発令された場合の対応

弾道ミサイル等発射に係るJアラートが香川県内に発令された場合、下表のようにいたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

発生時	発生時の対応	落下状況	落下後の対応	備考
登校前	自宅待機	日本領土通過 領海外に落下	影響がないことを確認し 通常通り登校	・落下物らしきものがあったとしても近付かない。
		日本領土 日本領海 に落下	自宅待機 ・ <u>避難行動</u> ※ ・登校についての連絡はメール 連絡網やホームページで行う。	・身の安全を確保。
登校途中 下校途中	近くの建物 屋内へ避難	日本領土通過 領海外に落下	影響がないことを確認し 通常通り登下校。	・落下物らしきものがあったとしても近付かない。
		日本領土 日本領海 に落下	屋内避難継続 ・ <u>避難行動</u> ※	・沈静化した後、安全に注意しながら、原則、自宅へ移動。
在校中	学習活動中止 学校で待機	日本領土通過 領海外に落下	活動再開	
		日本領土 日本領海 に落下	学習活動中止 学校で待機 ・ <u>避難行動</u> ※ ・下校についての連絡はメール 連絡網やホームページで行う。	

※避難行動について（内閣府HPを元に作成）

弾道ミサイルは、発射からきわめて短時間で着弾します。ミサイルが着弾又は通過する可能性がある場合には、Jアラート（全国瞬時警報システム）が起動し、防災行政無線や緊急告知ラジオから警報が流れるほか、携帯電話からの緊急速報メールが配信されますので、落ち着いて以下の行動をとってください。

場所	行 動	近くにミサイル落下の場合
屋外	・近くの建物（できればコンクリート造り等頑丈な建物）の中 又は地下（地下街や地下駅舎などの地下施設）に避難。 ・近くに適当な建物等がない場合は、物陰に身を隠すか、地面 に伏せて頭部を守る。	・口と鼻をハンカチで覆い、現場 から直ちに離れ、密閉性の高い 屋内または風上へ避難する。
屋内	・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。	・換気扇を止め、窓を閉め、目張 りをして室内を密閉する。